

水源禪師法話集

(2018年7月23日カナダ合宿四日目)

2019年3月17日

一乗禪の会



ボルブドゥールの石像

目次

水源禅師法話

光明の縁によって無明のサンカーラを消す事が出来る.....	3
平和を唱えて原爆を持ち他国を崩壊する大矛盾.....	4
エスキモーは生命維持の為クジラを獲るのが許されている、 捕鯨文化も然り.....	5
生贄に用意された牛を逃したお釈迦様.....	5
予科練の若者を皆殺しにて何が指南か？ 大将たる者真っ先に自分から、、.....	6
メディアは重箱の隅が大事なのか？ 何百万の命が大事なのか？.....	6
コンピュータは光明と全然関係ない 光明は全ての悪いものを消し完全なる自由へ.....	7
支援金があれば全部自分の懐へ 雀の涙だけ被災地へばら撒く、全世界殆んど一緒.....	10
正法の行によって魔群の大軍も破壊してしまう.....	11
規則通りではない、所変われば変わるもの.....	13
今この地球はワンカルパに4つの仏を出している.....	16
仏教のお蔭で科学が発達したドイツ 明治維新で全部潰してしまった日本.....	17
インドのドラマ「ブッダ・55巻」は圧巻.....	18
バチカンが仏教を密かに学んでいる.....	19

水源禪師法話

光明の縁によって無明のサンカーラを消す事が出来る

昨日はどこまでお話したのかな。結局、愛が、*taṇhāpaccayā upādānaṃ*。愛の縁によって生が発生しますという事ね。その生が発生す前、取生起という事はまあ、愛によって鳥でも魚でも、そういう風な事によって受精して、そして生が発生すると。

その形、有生起と言うのは *upādānapaccayā bhavo* と言うのは *bhavo*、生命体が発生して、その生命体が発生する事によって、*jāti*、生世紀、縁於生、生老死と、*jātipaccayā jarāmaṇaṃ* と言う事によって発生して、そういう因果関係で赤ちゃんが生まれてそして育てて行きます。

育てて行く事において、やっぱり年々年を取って老いて死んで行く事によって、それによって昨日ちょっとお話した様に、色んな悲しみとか、苦しみとか、悩みとかそういう事が堆積して行くのが、お釈迦様のずうっと観られた全ての生命体の中の生き様であると。

この世に生まれたら結局、無明の縁によって、こういう事が発生します。ところが光明の縁によって、これが消して行く事が出来るわけです。

では、何が光明の縁と言ったら、お釈迦様の教えなのです。だから今度この無明を滅する方法、*avijjāyatveva asesavirāganirodhā* という事で、無明を消して行きます。お釈迦様の教えによって、無明と言うのは光明に出会う事によって、これが消えて行きます。

これによって、無明のサンカーラが消えるという事です。サンカーラが消えてしまうと。サンカーラというのは、心の作用とか、この作用がどういう風に出ているかと言えば、宇宙の無量永劫のこの宇宙の仕組みで。結局、風が吹けば木葉が揺れると、また波が立つと、また大海には魚が生まれるという風なこの繰り返しで、また他の生命体が食べるというこの仕組みがあるでしょう？これは永遠のサンカーラなわけなのですね。ただ光明の縁によって、無明から光明に行く事がお釈迦様によって出来ます。

その光明というのが、こういう輪廻転生の私達も動物を食べ、また植物も食べ、植物も生命体があります。植物だから全然痛くないとか、やっぱり木でもね、切られるのが恐ろしいから、神木という、そういう神もあるし。森があれば必ずその中核と言うか、大将みたいな木がそれを取り囲む家来もいるみたいで。そこを切れれば森が死んでしまうみたいです。という事を聞いた事があります。

だから、大乘では木の神とかそういう事を大切にするのだけれども、南伝では、植物だからあまり関係ないというのだけれども、実際に前世が神木でお釈迦様はよく木の神様になって、菩薩の時。それをジャータカ物語でお話ししました。

実際に、ミャンマーでもそういう方に出会いました。私は昔、神木で、その後、神木から人間に生まれた時に、「あ、この人は私のお母さん。この牛は私の牛と全部覚えている」と。勿論行を達した有名な方だけれども。台湾で会ったでしょう？あの方。ミャンマーの方でね。

そういう事で、今度はそういう風にサンカーラがもう消え去るから、今度はそれを「識」ね、意識の識、そういう認識、あれはこれ、という、そういうのも消えてしまうと。そういう事が消えてしまいが故に、名色ナーマ・ルーパも消えて行ってしまふ。そのナーマ・ルーパが消える事によって、もはや天界、阿修羅界、人間界、鬼畜界、動物界、地獄界にはもう生まれなくなってしまう。それによって、認識とかヴェーダナーも消えます。

つまり、これがあれだという事も、全部消えて行って。そういう事によって、これは私の物とか、強烈なお金の執着とか、人間に対する執着とかも消えます。それによって、もう、強烈な愛とかそういう事が消えてしまふが故に、こうして子供を産みたいとか、そういう風な事も無くなるので、結局形とか、もう発生しなくなつて、子供も生まれぬ、自分が生まれる事が無くなるという事です。

自分自身が、ありとあらゆる生命体から掛け離れて発生する「有」という形を取る事が無くなります。それによつてもはや生死を超えて、生まれる事もないけれども死ぬ事もなく、輪廻転生が消え去ります。だからそれによつて苦しみとか、別れるとか、憂いとか全部消え去ってしまいます。

ただそれが、滅しするのでは ないのですよ。ここが非常に難しいところで、人間の形が無ければとか、こういう生命体が無ければ、一体全て消滅してしまうと思うけれども、そうではなく、涅槃の世界が仏界としてあります。

平和を唱えて原爆を持ち他国を崩壊する大矛盾

そこはね、人間界で説明してしまえば矛盾だらけになりますから。こっちの頭がおかしいからね。昨日も説明した様に、車を使って便利だったらすぐそれを戦車にし、人殺しの機械にします。それから飛行機を作ればすぐ戦闘機を作つて人を、殺す道具にして良い事をすぐに悪いものにしてしまいます。戦争で何百万と殺せば超英雄になるけれど、一人殺せば殺人になるとか、実際はもう矛盾だらけなの私達は、平和、平和を唱えて原爆を持って他の国を崩壊します。

特に日本は原発が良い事だと、原子力発電ですね、原発は良い事だと。ところがもう滅茶苦茶な病毒を撒いて、昨日もお話しました。でもそういう人に幾ら説明しても無理でしょう？もう矛盾だらけなのよ、全て。

本当の事は全部隠し、本当でない事は本当の様に一生懸命宣伝し、人はそういう風な事が大好きです。本当の事は聞きたくないけれども、嘘でも良い事言えば、それが本当になつてしまいます。私達は何時でも、無明の繰り返しをします。だからお釈迦様の時代から戦争に次ぐ戦争、戦争が止む事がない。

魚同士は戦争しない、敵の魚大軍が来たら逃げて、お互いに何とか殺し合いとかはしません。動物も滅多に戦争で全部殺すという事は無いけれども、狩りみたいな事はします。

同じ動物同士の集団でお互いに、ワーツと人間みたいに殺し合いはしません。大将が一騎討ちをやつて負けたらそのまま逃げ去るとか、そのくらいですね。だから、そういう事から見たら、動物の方が平和主義で、人間は平和、平和と言つて一生懸命その逆をやつて戦争

に次ぐ戦争。人を奴隷にしたり、よその国に攻めて行ったり、それで何ともないし。それで全アフリカを植民地にして何ともないし、何の後悔もないし、何の罪の悔いもしません。

エスキモーは生命維持の為クジラを獲るのが許されている、捕鯨文化も然り

それで民主主義だとか、平等だって、もう西洋では、全世界のクジラ全部取って油にして肉を捨てて、日本の人は捕鯨という文化があって、昔からクジラを食べていました。それを野蛮だとか言っています。おかしい考え方です。西洋ではクジラを絶滅に追い詰めながら、責任を他にしりむけます。この手法で、弱い人々を破壊してきました。

特に日本は、西洋が全て良いものだから、そうだそうだと言って、過去による叡智が消えて行きました。カナダとかアメリカでは、エスキモーがクジラを取るのが許されています。それでなければやって行けない、生存出来ません。

インドネシアでも一年に一回か二回クジラが来たらそれを取って食べて、村中がお祭りします。それを何でもかんでもダメと言って、1800年代は世界中でクジラ狩りやってから、油だけ取って後は全部捨てるという事をして、一言もその反省がないのです。

そういう事も一切言わないで、すぐ追従してしまって。それで民主主義だ、民主主義だと言って、人権問題だと言って、あれは悪いと言って、リビアのカダフィ、イラクでサダム・フセインを殺して、何百万という孤児を作り、その後、責任全然無いのです。それに対する事を誰も言わないと言う、本当に超大狂いの無明の世界ではないのですか？

それで神だ、神だと 神に許しを請えば総て許されます。どう考えてもおかしくないでしょうか？ それを誰も言わない、学校でも言いません。だから社会自体がもう狂ってしまっています。お釈迦様は、「それはダメだ」と言ってい居られます。

生贄に用意された牛を逃したお釈迦様

だからお釈迦様が菩薩の時に、国を守るために護摩焚きをやる時に、それで護摩焚きに行きました。そしてバラモンのお坊さんが、宮殿のお坊さんが、「はい」こうお祈りして、国が戦争に勝つためにお祈りすると。そして、鉞を渡しました、「はい」と。お釈迦様は何の事か分からないから、バラモン僧に付いて行ったら、門の外に黒い牛が繋がっていました。「これを、今首を落とさない」と。生け贄の儀式だったのです。お釈迦様は生贄でも絶対に反対だから、鉞でバーッと首を落とさないで、綱を切って牛を逃がしました。

そのバラモンの長老が物凄く怒り狂って、「何たる事をするのか、この国をお前は滅ぼすのか！」とそう言ったわけです。「あなたはこの国が本当に大好きなのですか」と。「命を掛けても大好きだ」と。「そうでしたら、あなたがどうして生け贄にならないのですか」と。それで黙ってしまった。「それだけ好きだったら、あなた自身が生け贄になって、この国を守れば良いでしょうか？」と。動物でも生命体だと、死にたくない。「あなたはこの国を愛して喜んで死ぬと言ったでしょう？」と。「どうして生け贄にならないの？」と。この動物は嫌だと言って逃げて行くと。まあそう言う事です。

予科練の若者を皆殺しにして何が指南か？大将たる者真っ先に自分から、

人間。本当に頭がおかしいです。その最たるものが第二次世界大戦でね。予科練と言って高校生を募集して、一旦飛行機で飛び立ったら帰って来ないのです。それを英雄だ、何だとか言って、昔、岸首相なんて 39 歳で大臣になって、巣鴨に行って生きているけれど、皆、若者が死んで行ったのです。そんなに国を愛して、日本国が大事だったら、何故自分達が予科練の特攻隊で死なないのです。それは言わない。

二千六百年前にお釈迦様が牛でも救おうとして、あなたがそんなに日本の国を愛していたら鉄砲持って戦いなさいと。まあ、日本の偉い政治家は、その政治家達にそんな度胸もないのに、若者を殺して本当に君達は戦場に行って戦う勇氣があるのかって、明快に言いました。

日本の政治家誰一人いないですよ、真っ先に逃げるくらいで。人を殺すのが大好きなようです。自分だけは死にたくない。昔からそうなのです。死ねば英雄だとお祭りしてね、祭り上げて、ああ良かったって、もう忠国だって。

自分でやれば、自分で忠国の為には戦って、戦って特攻隊で死ねば良いのに。絶対にしないからね、こういう人達は。私は偉いから、私が死ねば指揮をする、指南する人がいないからと。馬鹿と違う？皆殺して何が指南ですか。

昔の大将は真っ先に敵軍に突っ込んで行きました。今はもう一番 最後の方でジッと見て、自分の命は守ると。もう滅茶苦茶です。ああ言えばこう言う、こう言えば、昔だったらもう打ち首だよ、このバカヤローって。北朝鮮見てみなさい、もうボンボン殺しちゃうのだから。でなければ国を持っていけないから、アメリカとも堂々と戦ったでしょう。今の日本で戦える？アメリカに。ああ、何でもハイハイともうお尻上げて、土下座して、ハイ何でも。自分だけ良ければ良いわけです。

まあそれだから、結局、今堂々と若いのに渡り合ったでしょう？まあ將軍達がいるのだろうけれども。まあ韓国の文大統領は戦争を仕掛ける時に、平昌オリンピックですぐに招待したら、その好機を結んで戦争を打ち止めたでしょう？仲良くしようと。

あれやったら朝鮮半島火の海になります、それどころか日本も火の海になってしまいます。日本こそ真っ先に行って、もう手を結んで何とか止めなければいけないのに。そりゃあ人権問題ありますよ。拉致問題とか、それは確かに非常に悪いのだけれども、そう言って何千万と言う日本の国民を殺して良いわけですか？

メディアは重箱の隅が大事なのか？何百万人の命が大事なのか？

それをアメリカのメディアが言うのです。悪い悪徳で人権問題は…？ 結局トランプ大統領が、メディアへ言いました。そういう事を言って、あなたの家族、私の家族、今、核戦争を止めたでしょうと、何百万という人が死ぬのですよ。あなたはどっちを選ぶのですかと。

重箱の隅の方が大事なのか？ 小さいゴミみたいな食べ物が大事なのか？ まん中の美味しいその寿司料理が大事なのか？ どっちかと。ところが、今のメディアは、「いや、重箱の隅

の方が最も大切だ」と。それまで綺麗にしなければ中身なんか食べられないと。まあ現実的な話をすれば、狂ってしまっています。

だから、これこそもう無法、法が無い、日本こそ二度と戦争をしない平和国、平和、皆嘘じゃないですか。それに対して一部の正義のある人はいるのだけれども、絶対にその声は伝わらない。戦争、戦争OK、じゃあ戦争しましょう。

もしあなたが武器を持って、刀持って真っ先に国民を守りなさいと言ったら、結局二千六百年前の宮殿の宮司がね、じゃあ命を捧げないと、真っ先に逃げてしまう。人間変わらないのですよ。

コンピュータは光明と全然関係ない、光明は全ての悪いものを消し完全なる自由へ

光明が無明を消すと。お釈迦様がこういう風に説き回りました。それで今の様にこうして、光明によって全てのこういう悪いものが消えて、本当の自由の開放になりますと。

だから完全に滅して何も無くなるわけではないのです。つまり完全なる自由、それをタサガタと言うタサガタ。仏性、ブッダネイチャーの世界に入ると。

だから、生死を超える生命体に入ると言う事です。形、姿も無いけれども、無色界の姿ではない、無色界ではないタサガタ。結局ね、色界、無色界、今私達は欲界にいるけれども、瞑想によってちゃんとそこまで観ないといけないわけです。

本でそれはあるあると、観た事もない事を繰り返して、想像でしょう。そういう事は辞めなさいとお釈迦様は言われています。だから何でもあり、何でもあり。偉いお坊さんが、そんな馬鹿な質問するとか、変な質問をしたら、怒るとか一切回答もしないです。

私は見たけれども北米で、非常に変な質問したのですね。犬にも魂があるかと。非常に偉いお坊さんが黙って質問に答えなかった。そんな馬鹿な全て生命体があって、猫ちゃんでもわんこちゃんでも育てたら、すぐに分かる話なのですよ。

もう、頭が狂っているわけです。人間だけが魂があって、生命体だと思う。戦争それにプラスこんな事ばかりするでしょう？昔から私達は本当に無明の世界なのですよ、コンピューターがあって飛行機があって、知識があって、これは光明と全然関係が無いことです。

つまり人食いライオンがね、羽を付けて空を飛んで機関銃を持って、世界中飛んで回っているみたいなもの(笑)。それと似ていますよ、本当にはっきり言って。

何もこれは知識も何もあったものではなく、たまたま人食いライオンが羽を付けて飛んで、鉄砲を持って撃ち殺す機関銃を持っていると。そんな感じ今は。それが、もう凄い神様だなんて言って。それよりは困った人、水が無い人には水を与え、食べ物が無い人に食べ物を与え、戦争があればそれを止めると。そっちの方が物凄く尊くて偉いのに。まあそういう事で、こういう風にこれを消滅させる方法が分かります。

無明の教育のせいで犠牲になる若者

(ガチャン、と音が聞こえて。)

【参加者】

何か落ちました、今？

【参加者】

何も落ちてませんよ。

【水源師】

なんかカタカタと音がしましたね。ガラスがカタカタと。

このお部屋。そこよ。カチャンと落ちて、コップでも転がしたのかなあと。

【参加者】

違う、違う。

【水源師】

ああ、面白い、いや本当にその辺で、カチャカチャカチャって。

【参加者】

向こうの部屋は無いですね？

【水源師】

向こうは、ないないない。あるわけない。本当にカチャカチャって聞こえたよ。コップでも転がして壊したのかなと思ったよ。

【参加者】

違いますが、、、。

【参加者】

不思議な事もありますね。

【水源師】

神様が喜んでこの話を聞いているのかも知れない。私達も聞いていますよって。ガチャガチャガチャ、そうだそうだと。大阪でもあったでしょう？鐘がゴーンと鳴たり。お知らせなのこれは。そんな事を一般の人に言えば、皆気が狂ったとか、皆もうぼけてしまったのだとか。

こう言う本当の神秘的な事が発生しても言えない。一般の人は聞いた事もないし、本だけの知識でしょう？無色界も色界も欲界も全然観てないもの。本当に心から修行すれば観えるのに、する気もないし、ジャングルに入ってもう朝から晩まで成功するか成功しないか、でも受験勉強はしますね、朝から晩まで。何故するかと言ったら、お金。商売すれば良いじゃない、そんな事をするよりは。良いところに勤めたいと、良い給料貰って安穩と暮らしたいと。そういう所、日本にありません。

【参加者】

役所？

【水源師】

役所でも上下関係があるし、仕事が出来なければ窓際で何時辞めさせられるか分からないし、もう皆から虐められて大変ですよ。どこにもそう言う、受験勉強で朝から一生懸命、一生懸命丸暗記して行った挙句の果てが、何か頭がおかしくなってね。

AKB48の女の子の後を追いまわして、四十何歳で独身で。凄い名門終わってね、国立大学。お母さんが「私は、きっぱりと、私は私なりでしっかり心を据えてもうどうでも良いとそんなもの」とそう言う事を言っていた。「息子は息子、私は私と、関係ない」とそう言っていた。

そんな立派な大学に行って超一流の会社に勤めて、その後、会社でちょっと研究成果が出なくて頭がおかしくなったのか？

それでAKB48の女の子に惚れて何か追い回して、変な動画流して。そういう人間を作り上げた教育界がおかしいのではないの？私は責任ないと子供だと、朝から晩まで勉強させて、この子は高校時代バイトしながら学校行った、真面目な子でした。それで大学もそうして、可哀想じゃないこの子。

特攻隊と一緒に。それ戦争、死ぬのが誉だと、散る桜のように。生まれて死んで天皇陛下のために死ぬのがこれこそ最高の荣誉だと、歌まで歌うわけですよ。ところが何と生き残ったのは全て戦前の財閥。まあ、私はこんなことを日本で言えば超恨まれるだろうけれども。

だから無明と言うのはここ、なのです。これはね、財閥が悪いと、本当は私達が悪いのですよ。キリスト教で言う私に全て罪があると、本当にそうなのです。因縁でそうなっているのだけれども。

ところが、神が全て作ったという事になるから、今度、理論的に合わないわけです。そうでしょう、神はそういうのを征伐して良いものばかり作れば良いのに。神は絶対なる良い人ばかりだから。最高の純粋な聖なるものだから。何でこういうものを作るのでしょうか？永遠と、永遠と。

それで、質問が今、若者たちから出るでしょう？昔はね、学校で手を叩いてバーンッと、質問するなど、頭ゴツンと叩かれてそれでお終。そういう事は神に対する冒瀆だと。お前は死んでも良いのかと手をバチッと打って。

今はもう言論の自由で。それでも宗教学校では絶対に禁止でしょう？そういう質問は。という教育なのです。だから日本は受験勉強、こっちは西洋はそういう質問はするな教育、そんな感じです。

【参加者】

自然と歪んで来てしまっている。

支援金があれば全部自分の懐へ、雀の涙だけ被災地にばら撒く、全世界殆んど一緒

【水源師】

もっともっと機械化するからもっと歪みます。歪みが激しくなってしまう。昔はテクテクと歩いて、自転車で行ったので歪みが遅いけれど、こっちはもうハイスピードで、そのスポーツカーで行くからポンポンポンと、速い、速いジェット機から何から。コンピューターからもう付いて行けないくらい歪みが激しくなってしまう。

これが良い方向に行けば素晴らしく良くなるのだけれども、全てこのハイスピードで。ところが戦争に次ぐ戦争で、金儲けと目がくらんで、人はどうでも良いと言う、支援金があれば全部自分の懐に入れて、ほんの雀の涙だけ津波か地震にばら撒くと。全世界ほとんど一緒。

未だに日本では、何兆円と言う寄付金がどこに行ったかその発表もないし。カリブ海でもどこでも一緒なのですよ。もう大宣伝して、はい寄付金をお願いしますと、皆こうやるのだけれども、分からないよ、誰もそんなものいちいちどうしたか調べるわけではないし、うやむや。ただ一部は道路建設費に使ったとか、ちょっとちょこちょこ出てきて、エエッて！それも全然関係のないところ。

【参加者】

未だに仮設の方もいらっしゃるのだから。

【水源師】

そうでしょう？その時、日本国中がね、復興、復興皆もう次の年は？復興って、その人達は今どこにいるのです。掛け声だけは良いわけ、ダンダンダンと踊り。踊らないで本当の意味で人を助ける事をしなさいとお釈迦様が言うておられる。

まあ、そう言う本当にお釈迦様の今こう現実として説明すればピッタリ合うでしょ。だからお釈迦様はもう人間界の狂った無明の、貪瞋痴の痴、白痴の世界だから。

ある程度修行が済めば森の中で暮らしなさいと。まあ、ここは森ではないけれども、一つポツーンとちょっと離れているから、こうして静かに出来るけれども。まあそうでなければもう、グルグルとなって、私もおかしくなってしまうけれども。そういう事でね、その解決方法を教えました。



スリランカ

正法の行によって魔群の大軍も破壊してしまう

それで、正しく法をしっかりと現実化させ精進する本当の禅の行者達は、正しく禅の行者達ですね、梵行。段々浄化されて、その魔群の大軍でも破壊してしまうと。

それで暗黒の世界を、太陽を照らす様に明るくしてしまいますと言う。実際そうなのですよ。実際そうになってしまう。暗黒の世界に光をパーッと当ててしまう。

だから、どんな悪魔の大軍が来ても、問題ないわけです。この正法によって全てそれがね、まやかして消えてしまうわけです、それがサーッと。黒い真っ暗な雨の降るような大嵐のあれもね、スーッとよけて太陽が射して来るのです。その通過点を預流果の世界に入る、……………それが観えます。

まあこれも初めて聞いたでしょう？まあ、これはあんまり発表しない方が良くもしい、すぐに真似て言い回すから、それは良いのだけれども。まあ削ってしまうけれども、発表する前に。だから言えないのです、何にも。言えばすぐ真似てしまうから。だから今のこれは極秘の世界に入るから、一般には発表出来ない。だからそれを上手く一生懸命やれば太陽・・・・・・・・・・・・・・・・・・観る事が出来ると。魔群もいなくなると。それがどのくらいかという事は外してしまえば。こういう風にかける。

まあ、そういう事が北伝では初めて聞いたと思う。これは南伝の秘密の教えが入っているから、最後の最後の方に入って来るから。これを日本の人が読んだら、喜んでまあ喧伝してしまうと思うよ。

こういう文章を見たこのない人ばかりだから、見た事がないから殆ど。私も言わないし。そのパオでも半分だけ見せて、あと半分は全然教えていない、見せない。それでも私は終了してもう全て分かったと言う人間が、日本だけではないよ、あちこち出て来るのだから、分からないから。

私は本人がそう言っているのだから喧嘩する事ないし黙っているし。ただおかしいなど言う事でほっておくしかない。それやってもどこにも行けないし。それをまた本で読んで全部分かったみたいな事をやるからね。日本だけではないよ、他の国でも。まあどこにでもいるわけです。

だから正法に出会って本当にそこに進めると言うのは、奇跡中の奇跡、宇宙の奇跡中の奇跡。でもやっぱり諦めないでね、まあ笹の一滴でも落とす様に、一つ一つやって行くしかないわけです、馬鹿にされながら。まあそれはそれで良いのです。

私も会社を退職してから、もうあと三年で二十年ですよ。あつという間に二十年。だから人生無駄にするべきではないね。それはお金とか大切だからある程度持てば、二十年あつという間。生まれて赤ちゃんから二十歳になるのは長いでしょう。と思うでしょう、一瞬。それも。だから本当に修行で出来るという事の方がよほど大切です。

ある程度お金があれば、もうそんなものいつ死ぬか分からないのだから、いつ事故にあつて瞑想も出来ないかも分からないのだから。そういう執着心、欲に拘らないで修行出来る方が、何億何兆円という宇宙の宝を得るのと一緒なのだから。

それがなかなか分からないのですよ。そんなね、ご飯食べないでデバダッタの話を聞いて森の中でまた嘘ついて。お釈迦様はそんな事、しなくても良いと。家の中でもちゃんと坦々とやれば出来ますと。どっちをやっても良いという事を言っておられます。

また、させない様にさせない様にします。ところがブッダでもないデバダッタの話を聞いて皆付いて行ってしまったからね、その時。口が上手いわけですよ、さも有りなんみたいに常識論で。だから、皆、無明のさっき言ったような話。そして自分は寝そべっている、こうして寝台の上で人が修行しているのに。それで張本人が森の中で、衣一つで悠然と暮らしている。

規則通りでない、所変われば変わるもの

大目連とシャリープトラがお話して、やあこれを色々説明して、実はお釈迦様が本当の教える先生でブツダですよと言う事で、気が付いてまた戻して行ったわけ。皆はね苦行するのが良いと思っているから、苦行だけが修行ではないのだから。森の中で野菜だけ食べて、人から乞食にも行かないで野の葉っぱを食べて暮らすのが、本当の聖者の行みたいなのを言って。ああそうだと行って、衣も人から貰わないで拾って糸を自分で縫って、それを衣にするのが当然で、人から絶対に衣のお布施を受けてはいけないとか。お釈迦様はいや受けても良いと、正し三着までと。まあこれはか弱い変な教えと人は思うわけです。

と言うのはインドでは皆ヨガで裸でね、照りつく中、こう行をしているからね、私もバンガローで見ました、素っ裸。

【参加者】

具合悪くなってしまうのでは？

【水源師】

いや、ピンピン、だから皆ビックリして、寒さ暑さも関係ないのです。真っ黒でね。パンツ一つも着てないですよ、素っ裸。でもインディラ・ガンジー首相が、困った時に教えを請いにそこへ行くわけですよ。こう頭下げて。それでスプーンとか一切使わない、全部手。だから食事の仕方もゴリラと一緒に、こう手で飲んで、食器を一切使わない。ただしバンガローで見たのは弁当箱下げていた(笑)。でもインドはそれが許される文化なわけですよ、ずうっと続いて一切体に着けないと。

だからデバダッタが衣も拾った布で継ぎ合わせて着るべきだと。ああ、そうだそうだと。実際、そういう風に皆生きて、強烈な太陽の下でも裸一つで家も無く、どこに住むかも分からないけれども。インディラ・ガンジーの時は掘っ立て小屋の映画で見るああ言うところに住んでいたけれども。

だからチベットのお坊さんは、どんなに寒くてもお寺の中に入る時は、絶対に腕は裸、どっちも。こうしたら失礼だと。お釈迦様はいつも裸だから裸にしなくてはいけないと。最高ここまで、ここは下げない。南伝の方はもう何たることだとこれはもう脱ぎなさいと、脱がされる。ところが今はちょっと変わってね、韓国に行ったら冬はセーターをちゃんと着ていました(笑)。チベットのお坊さんも冬はね、ちゃんとオーバーコートを着ていました(笑)。

だから、所変われば変わると言う事で、規則通り経文定やったら死んでしまうのですよ、それをお釈迦様が言うておられます。

【参加者】

ミャンマーの空港で、裸足で。

【水源師】

そうそう靴を履いていないから、いつも裸足だから。ミャンマーの偉いお坊さんがね、靴下が靴がわりで歩くわけですよ。それはどうみてもおかしいです。

【参加者】

靴をはかない、靴下だけで？

【水源師】

それでお坊さんは椅子に座ってはいけないと。皆椅子に座って、お坊さんが床に座って説法したらどうしますかと。おかしいのではないのと私が一言言ったけれども。まあトロントで仕方がないから床に座って、白人の生徒にはソファーに座らせて。座れないのだから。あなた方みたいに座れないのですよ。

やっぱり、それはチャクラの影響でね、お尻をこう座布団に座ってこう言う座り方で瞑想をすれば、精神が非常によく発達して上手く行くけれども、ソファーはやっぱりスロー、遅い。椅子とかソファーと使ったら、スピードが遅い。それで上手く行かない。私もソファーに座って瞑想したら、必ずコロッと寝てしまういつの間にか。起きているつもりで、寝てしまいます。

【参加者】

背中がピンとしていない、からかなあ。曲がって座り易いのかな、椅子が。

【水源師】

だから座れない人は、ああ言う長い椅子あるでしょう？足もつけないで。それで用意しているわけ。工夫して。でもそれもね、「出来ない、出来ない」と言うのです。「座れないなあ」とか。それで高くして、それでも座れないと。

でも精神の発達している人は、早く進化させたいから何とか座高を高くして、段々低くして下さいと、それでもやっぱり難しいのだね。椅子の生活をずうっとしているから。でも白人でもミャンマーとかタイに行けば段々座っちゃうよ。ずうっと座る。必死になったら皆座れるわけですよ。

まあ贅沢病というか、そこまで真剣でなければ修行も進まないし、それでもやっぱり西洋の間違った無明の教えでやっているから難しい、なかなか進化するのが。でも仕方ないしね。ダライラマ法王とかティクナットハン禅師とかそういう偉いアーチャンチャー禅師とか名前を入れて、それで皆こう眼を開いてもう一回見直すとか。ヒンズーだけのインドもまた仏教を見直し始めるとか。

だから私がアフガニスタンに行って坊主の姿でドンドン説法したら、逆に皆ね、尊敬し始めましたよ。今まで誰もこう言う事を言った事がないのだと思う千年以上。それで私が突然現れて。こういう坊主頭で、こういう衣を着たかったけれども、危ないからやめてくれと。大乘の作務衣で話してもやっぱり尊敬してくれましたよ、皆尊敬の顔で見っていました。



水源禪師とイスラムの先生(カブール)

自分達があれだけ苦しんで、今、戦争で明日が無い、夜は大砲のバーンと。大砲の音というのは花火の音ではないのですよ、ドッカーン、もうピリピリピリピリって。空気がね、もう圧縮されたピリピリという風な音なのですよ。

人を殺す鉄砲の音も遊びの狩りのポーンではなく、ピーンとして今でも当たれば死ぬようなそんな凄い音。不気味な音というか、本当にこれに当たれば死ぬというような音を出して。それが首都のカブールで聞こえるからね。

私のホテルのすぐそばで、丁度良いお店があるからと、いやダメと。何とその近くで国務省の六人の役人が殺されました。タリバンが入って来てダダダダーッと。

ちょっと郊外でも、また兵隊が殺されたり、兵隊がゲリラを殺したりとか。まあそんな事を皆怖がっていたら食事何も出来ないから、それでもうヘッチャラで。マーケットに行けば恐ろしいよと言うけれども、行けばまあ皆、それ買って食べて私も行って美味しい物買って食べて、こう夜食べて。

色んな勉強が出来た。それが滅法の社会、末法ではなく滅法。日本はまだ經典仏教でも本に残っているから法が。末法の方だけれども。正法、弘法、戒律、布施、經典仏教の末法なわけです。ところがもう一回返り咲いてヴィパッサナーで正法が今始まっています、ミャンマーから出て来ました。

そりゃそうでしょう。二千六百年テクテクテクと歩いて言葉も分からないし、今は英語だからね。逆に、飛行機で行くからこうして受け取って来られるけれども。でも達磨大師様が中国に来て法を残してくれているから、曹溪宗の本流の禅法でずうっとしていたからこれを受け取れるけれども。それがなければ受け取れないとおもいますよ。

幾ら頭が良くても。コンピューターの方が頭が良いもの今は。アーティフィシャル AIの方がうんと人間より頭良いから。それでは心を解析できない、幾らそういう頭脳を持っても、心だから心。

【参加者】

色んなパターンのアドバイスって、できるのでしょうか？

今この地球はワンカルパに4つの仏を出している

【水源師】

AI？出来ない、体が無いから。この体は宇宙の奇跡なのですよ、それ自体も分かっていない。それでドンドン人を殺している。何と恐ろしい暗黒の時代に近い。そういう暗黒に近いところに、最も苦勞するところにお釈迦様が降りて来たのです。普通は生命体が十万年の阿弥陀様とかね、それからカクサンダーブツダ、次は生命体が三万四万年のコーナマガ、カシャバ。

最後の鈍期の一番暗い生命体が百年、今は百年ないのですよ、平均寿命。それがアフリカのセリアリオンでは生命体が18歳、今は30歳か伸びたか分からないけれども。平均寿命が18歳だったら、先生もない、教えもない、何も無い政治もない、何も出来る、わけないでしょう。6歳の子が自分の弟を養って、三つか四つの弟を女の子が養うと、養子代わりにして、両親がもうエイズで死んでしまうからです。

そうしたら、どういう風にして仏法が伝えられますか。今、幸い日本は生命体が90、女の人89, 90. 男性はちょっと短くて80歳近いのかな。

【参加者】

そうでしたね、また少し伸びている。

【水源師】

79か。だから日本の女性に期待しているね。生命体が長ければそれだけの体験があるから、しっかり瞑想させれば必ずや良い結果が起こる。

ボリビアに行ったらね、平均寿命が53歳。それにキリスト教、殆ど不可能。けれどもただ歩いてニコニコ笑ってそれで縁を深めると。ミャンマーでも55か60だから、生命体が短いから、なかなか修行が出来ないわけですよ。

だから、お釈迦様の時代は 100 歳だから、時間があるから悠然と、お釈迦様は若くして悟ったけれども。そういう風にね、人生の体験があるから、王様も帰依したりとか、大金持ちも帰依したりとか。その縁でもってまた仏法に近づいて、良いこの短い五千年の間でもチャンスが一杯あるわけです。

ある時期にはね、一阿僧祇劫というのは物凄く長い時間なのです。想像絶する宇宙の時間帯で、百億、十億、一億そんなものではないよ。一阿僧祇劫、一人のブツダも出ないと言う時期もあるわけです。今この地球は one カルパ(一劫の中に二十小劫あり、一小劫を一般的に劫と言ってます。)に四つの仏を出しているからね、凄い事なのです、宇宙的には。

カクサンダー、コーナマガ、カシャパ、ゴードマブツダ、もうひとり弥勒仏。もう宇宙的には黄金時代なわけです、この地球が。これだけ悪くても。だから弥勒仏の時は、生命体が十万年で弥勒様が八万年で去ると。80%しか生命体を使わないのです。あと 20%は人を救うための宝として与えるのです。仏舎利とかね、そういう事に。後後まで人々を救うように。

仏教のお蔭で科学が発達したドイツ・明治維新で全部潰してしまった日本

まあ今日は、二十四因縁という事を説明しなければいけないのだけれども。これを説明しなければね、経定文で言ったって、全然チンプンカンプンで。それこそ何が何だか分からないでしょう。

こういう風な例え話で現実の世界で言うから、まあ難しい話でも何とかついて来れるけれども。これがなければ全然。本当にチンプンカンプンで眠くなりますよ。昔の経文通り、何言っているのだろうか、もう古い日本語で、サンスクリット語もないし、パーリ語もないし、中国の漢文もないしとなれば、増々分からないです。

それも、昔の日本語でそういう現代語では、そういう発音をしないのに、何を言っているのかなとなってしまふ。おかしいのですよ、本当におかしい。

ドイツでは 150 年前に全てパーリ語をドイツ語に訳しているからね。もう 200 年近くなるから。だから仏教が非常に深く浸透して、仏教のお蔭で科学が発達したわけ、ドイツは。でもやっぱり達磨大師の禅とかそういう修行がなかなか行けないわけ、使い方が分からないから。

ドイツ語でそういう風な行を達した場合には出来るけれども。やっぱり韓国でも二千年、中国でも二千年延々とやっているでしょう。日本でも千年以上、法隆寺千二百年からずっと来て、その中で鍛えたものを、明治維新で全部潰してしまって、美味しいところを。

修行道場を全部潰してしまって、残っているのは葬式の墓仏教だけで。凄いよー。書いている内容訳の分からない凄い漢字でバーッと、それ本当かなという事が書いてあるよ、お寺の中に。

【参加者】

法隆寺に唯一あるのですか？サンスクリット語の法典。

インドのドラマ「ブッダ・55巻」は圧巻

【水源師】

そうです。日本に最後の吹き溜まりみたいに全部残っているわけです。他中国でも戦乱にあったり、戦乱に次ぐ戦乱で、その昔の神の国という仏国も全部潰れたし。

今トルキスタンの回教の国にイスラムに変わってしまったし。色んな国が潰れてしまって、魚という国も潰れてしまったし。言葉の違う所から淡々と北伝は来たものだから難しい。

だから南伝でも必ずサンスクリット語は勉強するのですよ。その原点がサンスクリット語で残っているからその当時の経典。

だからパーリ語は四世紀に編纂したものだから、集めてこうじゃなかろうかと。だからサンスクリット語の経典を一番こう一杯持っているわけです。それを訳したのがチベット語だから、チベット語でなければ分からない。チベット語から漢文に訳してもまだ内容が濃いけれども。

それもごく一部だけで。殆ど良い経典はラサに行けば全部チベット語。そのチベット語の訳はすべてサンスクリット語で直接訳しているから、凄く内容が濃いのと思うよ。でなければパーリ語、昔の言葉が残っています。

だから、今回インドのブッダという55巻(インドのドラマ)全部見たけれども納得行くね。話見ていたら。日本の経典を読んだけれども、何でかなあ？という事がいっぱいあったけれども、それを研鑽する術もないし、インドの沙門とかスワミ沙門とか覚者とか聖者達が訳した、サンスクリット語を読めるからね、彼らは。

昔のあちこちのお話を拾い集めて作ったから、非常に納得行くね。もともと一杯あるのだろうけれども、55巻でも足りない。日本でも大河ドラマで一年間流したら55巻くらいになるのかな？そんな感じ。一年では収まらない。

お釈迦様の話は、内容が濃い。また役者も上手いのですよ。上手い、上手い。よくまあ、やっぱり人口が多いし、自分のインドの文化だから、衣装から何から納得いく話だね。監督も凄いの、ディレクターが有名な仏教学者の博士号を持っている方で、有名な方で。その下で監督とかいっぱいやったのでしょね。だから見応えあった。

私もバイシャリとかね、そういう所、殆ど行って見たものだから、ああバイシャリか、とかねバラナーシとか、カピラ城のカピラバーツとかね。マゴダ王国、お釈迦様が正道したとその所とか。そういう話もしっかり見せてくれれば良いのだけれども、菩提樹の下でね、悟ったと、それからちょっと抜かしているから。ストーリーが長くなるかも分からないけれども。

それでスジャータさんが一生懸命ダーナして食事取らせて。その地方の王女様だったね、あの衣装見たら、召使い持って。それが不思議な事にね、西洋では非常に有名なポルトガルの最高の象徴なわけです。

レディ・オブ・ファティマ Lady of Fatima と言って、その聖地になって、それがマリア様か天女が現れて色んな予言をしてくれるのだけれど。その時男の子一人女の子二人なのです。そのスジャータさんの時も男の子一人で女の子二人。

【参加者】

あれはどこの？

【水源師】

その地方の人だけでも、お釈迦様が正道するところを見るわけですよ、光を出して。だからこの宇宙の仕組みは本当に神秘的で分からないですよ。私は西洋のそういう話を知っているから、まあよく似ているなあとか、お釈迦様が七つ踏んでね、足で歩いて天上天下唯我独尊、まさにその通り。

【参加者】

本当に赤ちゃんの時言ったのですか？

【水源師】

そう言ったのだから。その話がね、キリスト教のカソリックでは最も崇高なるお坊さんの、聖フランシス・オブ・アッシジという人が生まれ落ちた時に、「天にまします神よ、この地上に恵みを与えまして、ありがとう」と言ったのだから。

【参加者】

赤ちゃんで？

【水源師】

そうそう、よくまた似ているの、今言った様に。何故かと言ったら、よく考えたら、キリスト様はインドで勉強したわけですよ。特に仏教を深く勉強したみたい。

【参加者】

同じことを言っている。

バチカンが仏教を密かに学んでいる

【水源師】

そうそうそう同じ事。だからキリスト様の、秘密の教えがあるわけですよ。その本を見たら、何とこの経典の内容は禅の言い回しにそっくりなのです。これこそ仏教の言い回しではないかと、それは発表されていないですよ。

その本はバージニア・ユニバーシティから出版されて、殆どの人が分からないし、読んでも殆ど仏教的だから理解出来ないと思う。仏教をやって瞑想を深くした人間はよく、いやあとビックリするくらい分かる。という存在も知らないでしょう、日本の学者達は。

というのは言語の問題、もう英語となれば四角四面で訳してしまうから。もう一つ訳するのに一生かかるくらいでしょう。私はもうあんまりそう言う四角四面ではないし、浅はかだから、パラパラパラ読んでしまうけれども。

【参加者】

キリスト様が砂漠で座っていた時、何か魔物？

【水源師】

悪魔がやって来て、色々誘うのですよ、テストするわけです。お釈迦様も木の下で正道する前に悪魔が出てきます。また良く似ている、その因果関係とか、キリストはまさにブッダみたいな事を言うものだから、セントジョーンズと言う弟子に色々話を伝えて、その人が書いた本が千冊あるけれども、970冊まで焼き捨てたと、その後の司教が。これはあまりにもインド的だって、教えられないって。焼いてしまって、今70冊は今でもバチカンにあるけれども。これはカーディナル級でなければ絶対に見せないと。一般の人は関係ないのですよ。これが現実、

これはオフレコだけれど、イタリアの人から聞いたけれども、深く、深く、タントラの事を研究したみたい。密教、バチカンが、一般公開はなしで。

だから、チベット大蔵経を発表する徳川幕府開略の前に、マリオ何とかと言う使節団をチベットに送ったのですが、後四十七年くらいかかるから待ってくれと。そうしたら四十年後に、また送ってジーンと七年間待って、チベット大蔵経を、400前ですよ、1600年代、1647年辺りかな。それを持ち帰って、それも広州からチベットに上がって行って、で持ち帰ってバチカンにあるみたい。だから日本より西洋の方が必死だけれども、修行の方法が分からないのです。

だからバチカンのお坊さんが私の家を訪ねて来て、ぜひ瞑想法を教えてください。その手ほどきだけは少ししたけれども。

【参加者】

どなたですか？

【水源師】

ロベルトって来たでしょう？あのお坊さんの弟子ですよ。家に呼んだじゃない、カソリックのお坊さん。ワイン飲ませて。そのお弟子さんが是非教えてください。

バチカンと言えば最高級ですよ、カソリックでも。そのお坊さんが来て、やっぱり非常に心が優れた人で、必死なわけです。本当の事を知りたいと言う。

凄い話ばかりでしょう、聞いた事もないような。これ本当の話なのです。私の一生を映画にしたら凄いとおもいますよ。もう戦国時代の激動の中を通過して来たような人生だから。そうでしょう。もう凄いよ。

【参加者】

仏教に関わっているから、本当に大ロマンの大ロマンですね。本当に旅と言い、行く場所と言い、

【水源師】

だから日本の有名なお医者さんが、トロント大学で勉強をしに来た方がね、「まあ君は大漫遊している」と、悠然とそういう風に見えるわけです。

そういう事を知らなかった、一時間幾ら貰えるのかと。そうだったら私もメカニックに行けば良かったって、そう言うわけですよ。それはそうだよ、日本のあのきつい社会を見たら、そう見えるかも分からない。

一番残念だったのは、野際陽子さんから手紙を貰って、家まで招待されて、こう話だけでも。私があんまり雲上人だから、行ってもそれだけで付き合わなかった。家まで呼ぶのは相当な事ですよ。それで、私がある業界の方が是非合わせてくれと言って、私が電話をかけてちゃんと出てきました。凄い美人だったよ、若いから。その後やっぱりその旦那さんと別れて、何か話が合うのか、話し相手が必要だったのか？でも私の及ぶところではないし、私は庶民として平平坦坦と。

【参加者】

有る時東京駅を歩いていたらたまたま撮影してて、品のある方でした。

【水源師】

そう物凄く品があるよ、実際。気さくに家に呼ばれてね。普通呼ばないですよ。まあ、そういう事で。明日は二十四因縁のところだね。



スリランカ 医療院のお寺

水源禪師法話集 101

(2018年7月23日 カナダ合宿四日目)

2019年3月17日発行

編集兼発行 一乗禅の会